

別記様式（第6条関係）

令和3年4月28日

奥州市議会政務活動費収支報告書

奥州市議会議員 宛

議員氏名 加藤 清



令和2年度分の政務活動費の収支を次のとおり報告します。

1 収入

項目	金額	内訳
政 務 活 動 費	144,000 円	@12,000 円×12 月
自 己 負 担	56,403 円	
合 計	200,403 円	

2 支出

項目	金額	内訳
研 究 研 修 費	円	
調 査 旅 費	円	
資 料 作 成 費	円	
資 料 購 入 費	円	
広 報 費	200,403 円	別紙のとおり
広 聴 費	円	
要請及び陳情活動費	円	
会 議 費	円	
人 件 費	円	
事 務 所 費	円	
合 計	200,403 円	

令和02年度 政務活動費 支出内訳表

議員名	加藤 清
-----	------

項目	整理番号	金 額	内 訳
1 研究研修費			
	小 計	0	
2 調査旅費			
	小 計	0	
3 資料作成費			
	小 計	0	
4 資料購入費			
	小 計	0	
5 広報費			
	05-01	1,870	会派広報誌「奥州市議会新奥会会報しんおう号外」の発行
	05-02	122,853	会派広報誌「奥州市議会新奥会会報しんおう」の発行と配布
	05-03	75,680	「加藤きよし市政報告（vol.6）」の発行
	小 計	200,403	
6 広聴費			
	小 計	0	
7 要請及び陳情活動費			
	小 計	0	
8 会議費			
	小 計	0	
9 人件費			
	小 計	0	
10 事務所費			
	小 計	0	
合 計		200,403	

政務活動費 支出整理票			整理番号	05 - 01
			支出整理日	令和 02 年 07 月 16 日
令和02年度	議員名	加藤 清	支出項目	広報費

金 額	1,870	円
-----	-------	---

使途： 会派広報誌「奥州市議会新奥会会報しんおう号外」の発行

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	印刷代	R02-07-16	7,480		7,480
2					0
3					0
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			7,480	0	A 7,480
按分の内容 4人分			按分割合	B 1 / 4	
按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））					C 1,870

備考	領収書は新奥会共通経費整理票05-01に添付

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

政務活動費 支出整理票			整理番号	05 - 02
			支出整理日	令和 03 年 03 月 29 日
令和02年度	議員名	加藤 清	支出項目	広報費

金 額	122,853	円
-----	---------	---

使途： 会派広報誌「奥州市議会新奥会会報しんおう」の発行と配布

No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額
1	印刷代	R03-03-29	311,649		311,649
2	新聞折込料（立替代）	R03-03-29	135,090		135,090
3	消費税	R03-03-29	44,673		44,673
4					0
5					0
6					0
7					0
8					0
9					0
10					0
合 計			491,412	0	A 491,412
按分の内容 4人分				按分割合	B 1 / 4
按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））					C 122,853

備考	領収書は新奥会共通経費整理票05-02に添付

領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）

政務活動費 支出整理票			整理番号	05 － 03																																																																																					
			支出整理日	令和 03 年 03 月 15 日																																																																																					
令和02年度	議員名	加藤 清	支出項目	広報費																																																																																					
金 額 75,680 円 使途： 「加藤きよし市政報告（vol.6）」の発行 <table><tr><td>No.</td><td>支出の明細</td><td>支出日</td><td>領収書金額</td><td>対象外</td><td>対象支出額</td></tr><tr><td>1</td><td>印刷代</td><td>R03-03-15</td><td>75,680</td><td></td><td>75,680</td></tr><tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>8</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>9</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td>10</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>0</td></tr><tr><td colspan="3">合 計</td><td>75,680</td><td>0</td><td>A 75,680</td></tr><tr><td colspan="3">按分の内容</td><td colspan="2">按分割合</td><td>B</td></tr><tr><td colspan="5">按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））</td><td>C 75,680</td></tr></table> 備考 領収書貼付欄（貼りきれない等の場合は裏面又は別紙に貼付して差し支えないこと）						No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額	1	印刷代	R03-03-15	75,680		75,680	2					0	3					0	4					0	5					0	6					0	7					0	8					0	9					0	10					0	合 計			75,680	0	A 75,680	按分の内容			按分割合		B	按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））					C 75,680
No.	支出の明細	支出日	領収書金額	対象外	対象支出額																																																																																				
1	印刷代	R03-03-15	75,680		75,680																																																																																				
2					0																																																																																				
3					0																																																																																				
4					0																																																																																				
5					0																																																																																				
6					0																																																																																				
7					0																																																																																				
8					0																																																																																				
9					0																																																																																				
10					0																																																																																				
合 計			75,680	0	A 75,680																																																																																				
按分の内容			按分割合		B																																																																																				
按分後対象支出額（A×B（按分がない場合はA再掲））					C 75,680																																																																																				

領 収 証

No. _____

令和 3 年 3 月 5 日

加 藤 清 様

¥ 75,680-



但 市議会だより<6>

上記正に領収いたしました

内 訳	_____
現 金	_____
小 切 手	_____ /
手 形	_____ /
消費税額 (96)	_____

〒023-1111 岩手県奥州市江刺 大通り6番2号

有限会社 江刺プリント社

代表取締役 高 橋 晋

TEL 0197(35)4639 FAX 0197(35)6160

納品日令和 3年 3月12日

有限会社 江刺プリント社
代表取締役 高橋 晋
023-1111 岩手県奥州市江刺大通り6-2

TEL: 0197-35-4639
FAX: 0197-35-6160

重橋：担当

加藤清(市議令議員)

御中

TEL:

100246

区分	商 品 名	数 量	単 位	税 率	単 価	金 額	備 考
売上	市議会だより<6>	1,600	部	10.0%	43	68,800	
*	【税率別内訳】			10.0%	【小計(税抜)】 68,800	【消費税等】 6,880	【合計金額】 75,680
				合計	68,800	6,880	
摘要					合 計	75,680	

担当

取引銀行・岩手銀行江刺支店 普通0166923 ・北日本銀行江刺支店 普通2033942



編集・発行 加藤 清

加藤きよし

市政報告 vol.6

民意を市政に

2021.3

現場からの視点で地域を守る！

奥州市民憲章

わたしたちは、歴史・伝統・自然に恵まれたこのまちの市民であることを誇りとし、さらに良いまちをめざして市民憲章を定めます。

- 一、ふるさとを愛し いきいきと働くことができるまちをつくります
- 一、すすんで学び 文化のかおり高いまちをつくります
- 一、みんなが手をつなぎ 健康で明るいまちをつくります

(平成18年2月20日制定)

あいさつ

奥州市議会議員

建設環境常任委員会 副委員長

監査委員

加藤 清 新奥会

皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃、議会活動にご支援、ご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年春頃より、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、国難と言われる状況が続いており、本市に於いてもこの対策は急務であり、感染予防・経済支援対策が喫緊の課題であります。特にサービス業、観光産業にあつては甚大な被害を受けており、更なる支援が必要であると共に、一日も早い平穏な暮らしが戻ってくることを願うものです。

また、昨年12月中旬より近年にない大雪に見舞われ、農業関係施設、一般住宅等に甚大な被害が発生し、災害に遭われた方々は大変な思いをしていることと思われま

す。国・県と連携しつつ早急な支援を行うと共に、春の営農再開に向け、万全なる対策を講ずることが求められています。本市の基幹産業が農業であることに鑑み、農家の皆様が雪害を糧に、更なる発展に繋がることを願うものです。

今日の本市にあつての最重要課題は行財政改革であり、歳入歳出の均衡が保てない状況となつており、財政調整基金を取り崩して予算編成が行われており、収支均衡に向けての財政健全化は喫緊の課題であります。未来に拓かれたまちづくりを進めるためには、課題を先送りすることなく、今に生きる我々が将来展望を見据え、事業の重点化は何かを取捨選択することが肝要であると考えます。市政課題は多岐にわたっていると思われませんが、市民の福祉向上を第一に捉え、政策の更なる具体化に取り組んで参ります。残されました任期は一年となりましたが、不退换の決意をもつて努力して参ります。

皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます、こあいさつと致します。

令和二年度 定例議会 一般質問

小沢市政の基本的な重要施策は

質問 小沢市政の十一年間の成果と検証をどう捉えているか。また、その認識を踏まえ、令和三年度は協働のまちづくりを進めるための礎となる重要な年であると思われることから、基本的な重要施策について伺う。

市長 答弁 合併後一五年が経過したが、一体感の醸成は成しとげつつあると感じている。また、それぞれの地域の個性を生かしつつ、協働のまちづくりを丁寧に対応してきたが、いささか切り込む部分が弱かったの思いはある。重点施策については、行財政改革、及び医療問題の方向性を導き出すことが求められている。更なる協働のまちづくりを進めると共に、至らない部分を修正することも重要と考えている。

財政健全化は急務、医療問題をどう考えるか

質問 今日の財政状況は、歳入歳出の均衡が保たない状況となっている。実質公債比率、将来負債比率とも高い水準にあり、一層の改善が求められているが、その対策

は、また、地域医療介護計画、及び新市立病院建設に向けての基本施策を、早急に示すべきと思われるがその考えについて伺う。

市長 答弁 財政健全化については、公共施設管理計画に基づき、市民理解を得る中で適切な施設のあり方、及び配置を検討する。また、将来負担比率、公債比率については無視するものではなく、有事の際にも遅滞なく行政経営が進められる、歳入歳出のバランスを維持する事が求められる。債務については計画性をもって償還に努める。医療問題については改革を進める中で、市民に安心安全を寄与し、なお継続的に運営可能な医療局、医療機関を構築する。これらの計画策定は三月末をめどに進める。

農工商への経済対策は必要不可欠

質問 豊かさの魅力あるまちづくりを目指すには、経済対策は必要不可欠と考える。企業誘致を含め、農工商への具体化に向けた政策をどう進めるかあると思われる。現在の本市の地域経済は疲弊していることから、活力ある経済再生が求められている。次世代に魅力あるまちとして継げるためにも、更なる政策の具体を推し進めることが肝要である。特に地域経済を支えている中小企業、及び農業の担い手不足が懸念されており、

支援を含め抜本的対策を講ずる必要があると思うが見解を伺う。

雪害支援について

昨年十二月十四日から二十日頃にかけて断続的な大雪に見舞われ、農業用施設、一般住宅、公共施設等に甚大な被害が発生いたしました。被害に遭われた方々にはお見舞いを申し上げます。私も新奥会では被害の実態調査を行うと共に、市当局、両JAに対し被害の把握に努められ早急なる支援対策を講じられるよう要請した。特に農業関連の被害が多く見受けられ、ビニールハウス、格納庫、農業機械の破損が大部分であった。支援対策として、市は国、県と連携し奥州市被害農業者支援対策事業を設置し、農業者の経営の安定化を図るため、施設等の復興を緊急的に支援することとした。



会派で大雪被害視察（衣川）

事業費見込額

(単位：千円)

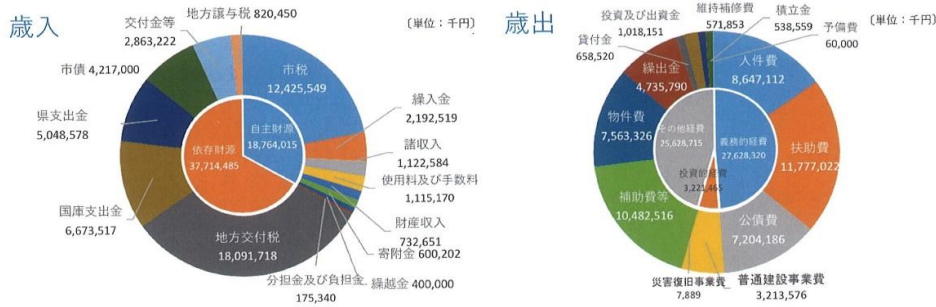
事業区分	事業費	予算額	特定財源	一般財源
(1)【国庫】経営体育成支援事業補助金（大雪対策）	R2	—	—	—
	R3	335,820	257,459	179,102
(1)・(2)【県単】被災農業者緊急支援事業補助金	R2	560	372	186
	R3	1,130,155	527,402	263,701
(3)【市】農業用廃プラスチック適正処理推進補助金	R2	—	—	—
	R3	7,246	3,624	3,624
令和2年度（2月追加補正）		560	372	186
令和3年度（当初追加補正）		1,473,221	788,485	442,803
合 計		1,473,781	788,857	345,868

は、極めて大きな課題と捉えている。家業・或いは生業である方々に、誇りと自信を持ち次世代に繋げていただくことも大切である。一定の支援も必要であるが、公平適性を基本に見極めて支援する。経済対策はまちづくりの基軸であることから、しっかりと提案できるように努力する。

令和3年度当初予算 564億7,850万円

予算編成の基本方針

協働のまちづくりの定着と行政経営改革の着実な推進



歳入の内自主財源は33%程であり依存財源により予算編成がなされている。財政調整基金を取崩した予算編成は平成28年度より続いており、歳入歳出の均衡が図れない状況が続いている。



◎重点的に予算を配分した主な事業

- 誇りと幸せを実感できるまちづくり 2億3,566万円
- 世界へ発信するまちづくり 997万円
- みんなで創る生きがいあるまちづくり 8億7,565万円
- 未来を拓く人を育てる学びのまちづくり 3億1,543万円
- 健康で安心して暮らせるまちづくり 5億6,320万円
- 豊かさと魅力のあるまちづくり 3億1,178万円
- 環境にやさしい安全、安心なまちづくり 9億5,203万円
- 快適な暮らしを支えるまちづくり 7億5,747万円

奥州市財政白書

(令和元年度)

令和三年二月に公表された財政白書は、令和二年九月定例会決算審査特別委員会認定された内容を基に作成されたものである。令和元年度は新たな統合計画の3年目として、引き続き人口減少等の戦略プロジェクトをはじめとして、実施計画に計上された事業を着実に実施し、決算規模は教育施設等の政策投資により前年を上回っている。

また、合併算定替えの段階的廃止により、歳入の確保となり財政調整基金を取り崩すこととなった。行政改革により人件費や市債残高は減少傾向にあるものの、今後も合併特例債を活用した普通建設事業が見込まれ、公債費は高い水準で推移していくことから中長期的視点による健全な財政運営が求められている。

- 市債の状況
一般会計の令和元年度の市債残高は六七三億円余りである。また、特別会計企業会計の残高は五〇五億円となっている。
 - 基金の状況
財政調整基金は七八億九五九五万円である。
 - 実債公債比率は一六・六%
県内類似団体では最上位であり、一八%を越えると主體的な事業を行うことはできない。
 - 将来負担比率一一・七%
県内二三自治体で上から四番目である。将来において公債費の負担は重いと思われる。
 - 経常収支比率九八%
歳入に対して節減が困難な経費(人件費、扶助費、公債費、施設維持管理費)経常的割合が高い程、政策投資ができないことを示している。
- 財政白書の主な事項を記載しましたが、この厳しい財政状況は今後においても変わりないと予測されることから、今後も一層の財政健全化に努めなければならないと思われる。

監査委員報告



監査へ着眼点について

市の財務に関する事務の執行、及び経営に係る事業の管理について、収入事務、支出事務、その他の財務に関する事務が、適正かつ効率的に処理されているかの点検確認を主眼として、合規性、正確性、

経済性、効率性、有効性に留意して監査を行っている。市の監査体制は、代表監査委員を含め三名による監査が実施されている。監査事務局は事務局長以下四名で、日常の監査業務を担っている。令和二年度の主な監査業務内容は以下の通りです。

定期監査内容

尚、毎月これ以外に、例月現金出納検査、監査委員会議を実施しています。

期日	監査対象	期日	監査対象
令和2年		9月23日	財政援助団体等
4月23日	農業委員会事務局	10月1日	小・中学校8校
5月15日	図書館4館	2日	財務部
21日	ひめかゆ健康の森、衣川いきいき交流館、国見平スキー場、衣川高齢者コミュニティセンター、牛の博物館	16日	教育委員会事務局
6月26日	会計課	23日	市民環境部
7月2日	上下水道部、サンホ	11月4日	健康こども部
3日	テル衣川荘	13日	協働まちづくり部
7日	医療局	20日	総務企画部
8日	決算内容聴取	12月18日	令和3年
9日	(令和元年度)	1月14日	商工観光部
8月26日	選挙管理委員会事務局	21日	都市整備部
		2月1日	農林部
		8日	福祉部
		18日	地区センター6施設
		19日	

公共温泉、衣川荘、ひめかゆ民間譲渡へ

観光施設等活用方針において、施設の継続を前提に民間譲渡することに決定された。



公募を待つ「衣川荘」

衣川荘について

- ・民間譲渡に向けてのスケジュール
公募開始：令和3年1月20日～3月10日
参加意思表明書受付：3月10日
企画提案書受付：3月31日
優先交渉権者決定：4月中旬
- ・譲渡に向けての財政支援
令和2年4月 6,698万円（事業継続支援）
9月12日 9,407万円（事業会計精算）
12月 1,343万円（アスベスト解体設計）
令和3年2月 1,144万円（ボイラー修繕等）
134万円（解体設計委託料）
207万円（事業会計精算）
令和3年度 756万円（事業会計精算）

ひめかゆについて

- ・譲渡に向けての財政支援
令和2年12月 4,372万円（施設修繕）
132万円（登記費用）
令和3年2月 968万円（雪害修繕）
令和3年度 408万円（登記費用）
- ・株式について
株式総数 4,000株 増資前は2,000株
市保有株式数 1,124株（割合28.1%）



市から譲渡され地区で運営する「ひめかゆ」

なお、両施設に更なる財政支援を行うこととなっている。
施設修繕費支援：修繕費の2分の1、5,000万円を上限とする。
事業支援金：単年度500万円×5年間＝2,500万円

厳しい財政状況の中、多額な財政支援を行うことから、末長いより良き事業体になって欲しいと願うものです。

ご意見、ご要望をお寄せください。

文責 加藤 清
岩手県奥州市胆沢若柳清水川393
TEL (0197) 461-1858
FAX (0197) 461-4159